

「2026桜祭り」にて、 理事長バンドによる演奏会を行いました

医療法人社団 健育会 理事長 竹川 節男



3月26日(木)に竹川病院にて、「2026桜祭り」が行われました。患者さんやご利用者に楽しんでいただくため、理事長バンドを編成し、生の演奏と歌声をお届けしました。

3月26日(木)、竹川病院にて「2026桜祭り」が行われました。桜の花で彩られた会場で春の息吹を感じながら、音楽を楽しむひとときを過ごしていただきました。

会場には、竹川病院の患者さん、ケアセンターけやき、ライフサポートひなたのご利用者が集まりました。皆さん、カラフルなポンポンやうちわを手に持ち、演奏を今か今かと待ちわびていらっしゃいました。



演奏には私もギター、ヴォーカルとしてステージに立ち、キーボードのMakikoさん、ベースの福家さん、ドラムの藤本裕一さんとともに「理事長バンド」を結成し、心を込めた生の演奏を披露いたしました。



演奏会では1曲目にBEGINの「島人ぬ宝」をお送りしました。私がアコースティックギターを演奏し、メロディを歌い上げる中、患者さんやご利用者は、合間にかけて声を上げながら、一緒に演奏を盛り上げてくださいました。



2曲目にはあいみよんの「裸の心」、3曲目にはスピッツの「空も飛べるはず」をお送りしました。この2曲のメインヴォーカルを担当したMakikoさんの澄み渡った歌声は、会場の皆さんを魅了し、中にはうっとり聞き入る方の姿も見受けられました。



ラストは、チューリップの「心の旅」を演奏しました。エレキギターによる力強い演奏は皆さんの心を刺激し、手拍子やポンポンを振る手にもよりパワーがみなぎっていました。鳴り止まない拍手と共に「アンコール」の声も上がるほど、演奏会は大盛況のうちに幕を閉じました。



患者さんやご利用者は、ポンポンやうちわを振りながら楽しげにリズムに乗り、終始笑顔で演奏会を堪能されて
いました。

皆さんからは、「生の演奏を間近で聴くことができるとても嬉しかった」「パワーをもらった」「演奏の合間の
おしゃべりがとても上手でたくさん笑った」「ぜひまた聞きたい」といったご感想をいただきました。



演奏会を終えた後の患者さん、ご利用者の表情はとても明るく生き生きとしていました。音楽の力によって、皆
さんに多くの幸せホルモンを生ま出していただけたのではないかと感じています。

今後も、患者さんやご利用者に笑顔と活力を抱いていただけるよう、「愛情を持って親身な対応」によるイベン
トを積極的に取り組んでいきたいと思ひます。